

保護者の学び直しの支援

施策内容

ひとり親家庭の親の学び直しを支援することで、より良い条件での就職や転職に向けた可能性を広げ、**正規雇用を中心とした就業**につなげていく。

高等学校卒業程度認定試験合格支援事業の実施

○ひとり親世帯の親の**約13.8%**(平成23年度全国母子世帯等調査)は、最終学歴が中学卒。より良い条件で就職や転職を行うには、高等学校を卒業した者と同等程度の学力があることは最低限、必要な条件と考えられる。

○このため、高卒認定試験合格のための講座(通信講座を含む)を受け、これを修了した際に受講費用の一部を支給するとともに、高卒認定試験に合格した場合にも受講費用の一部を支給する事業を実施する。(平成27年度概算要求 2.3億円(母子家庭等対策総合支援事業(統合補助金)の概算要求額81.8億円の内数))

学び直しを通じ、より良い条件での就業・より高度な職業訓練へ



官公民の連携プロジェクト・国民運動の展開

「子供の夢応援プロジェクト」(仮称) ～ 輝く日本の未来に向けて 子供たちに夢を！ 笑顔を！ ～

施策内容

国民の幅広い理解と協力の下、全ての子供たちに対して、生まれ育った環境に左右されず、将来の夢に挑戦するチャンスを提供するため、国、地方公共団体、企業、関係団体等のネットワークを構築し、国民運動として支援の輪を広げる。
(平成27年度概算要求 2億円)

《プロジェクト事業の例》

プロジェクト事務局を設置し、以下のような事業を実施。

- 総理主宰キックオフ会議の開催
 - ・経済界、教育・福祉関係団体、支援団体、メディア等のネットワーク化を推進
- 幅広く広報・啓発活動を展開
 - ・シンボルマークを作成して協賛募集
 - ・対策強調月間の設定
- 優れた取組事例の把握・情報提供
 - ・政府表彰事業の実施(総理表彰等)
- 支援情報ポータルサイトの整備
 - ・各種支援情報を一元的に集約
- 相談サービスによる関連制度の周知・活用の促進
 - ・ワンストップ相談窓口の開設
- 民間資金の活用による基金創設の検討
 - ・スポーツ・芸術等の分野で意欲・能力のある子供の夢を実現するための支援
 - ・支援団体等への助成

プロジェクトのイメージ

国民の幅広い理解と協力

